

# 6月下旬からの大雨対応について

## <令和元年梅雨期>

---

令和元年7月26日

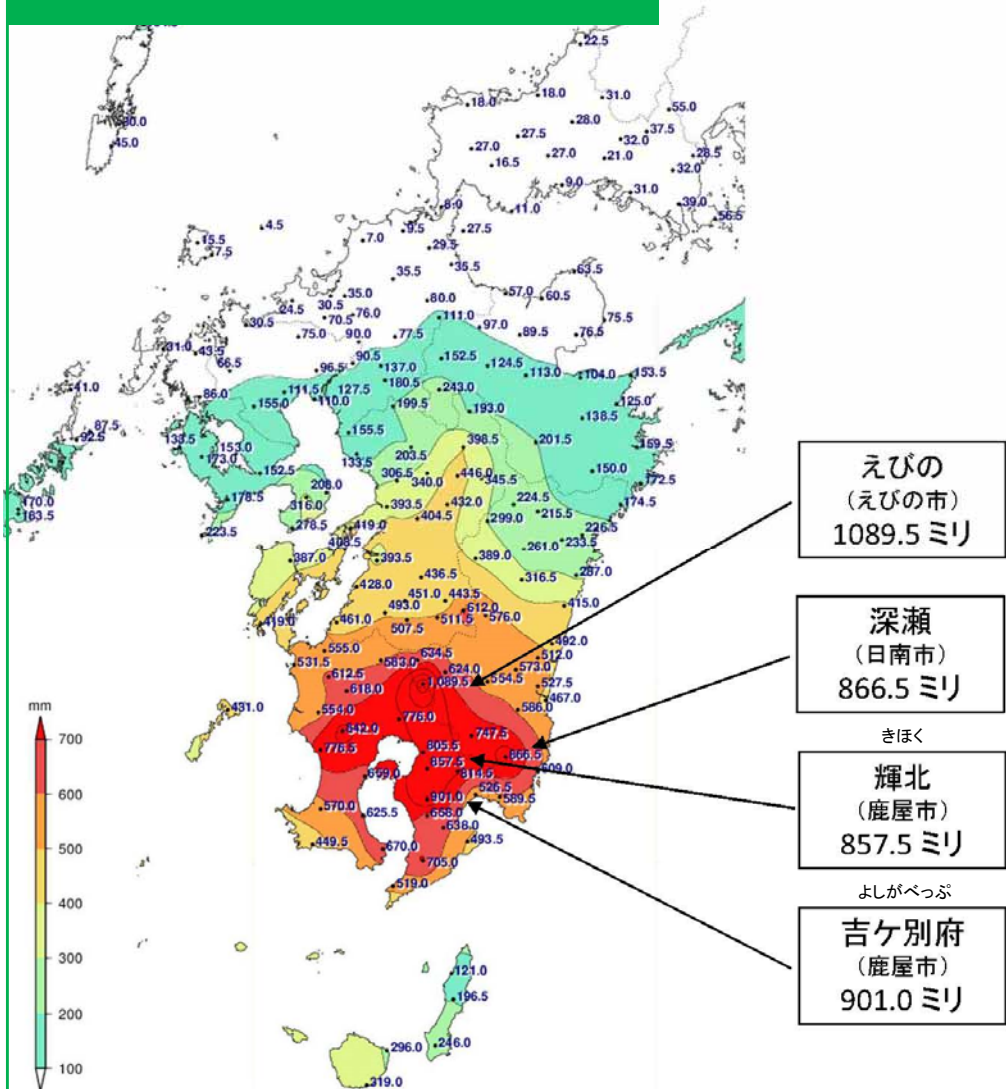


国土交通省 九州地方整備局

# 令和元年梅雨期の大雨①〔6月28日～7月4日〕

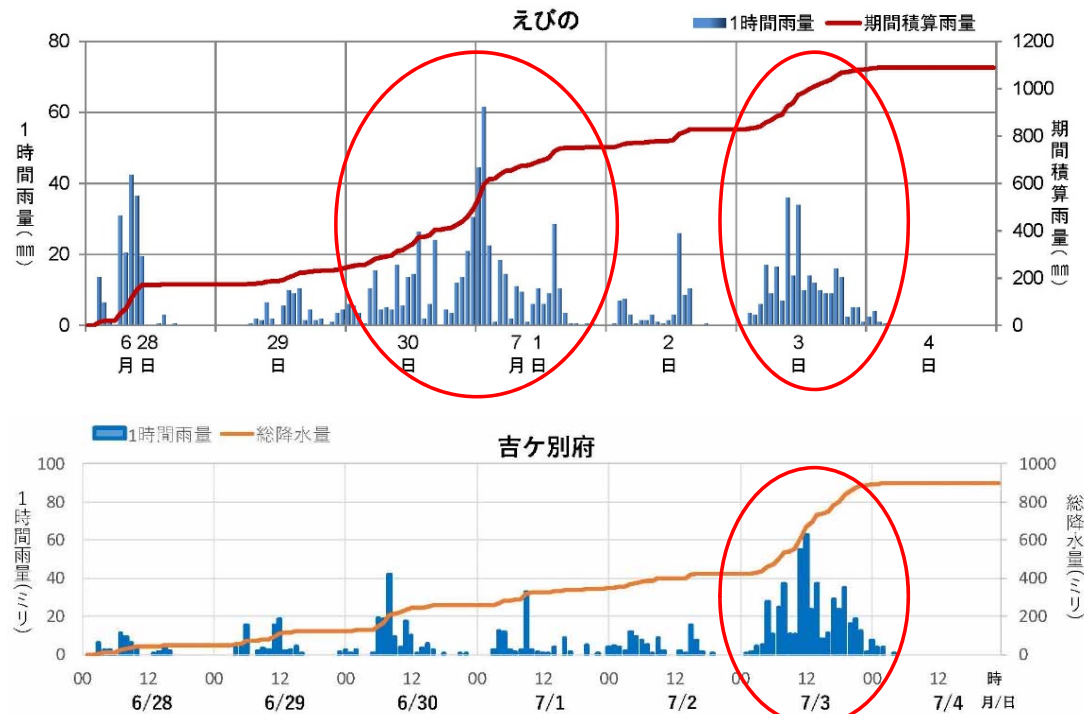
○6月末からの総雨量が、**えびの**で**1089.5ミリ**〔宮崎県えびの市〕、**吉ヶ別府**で**901.0ミリ**〔鹿児島県鹿屋市〕など、九州南部を中心に記録的な大雨となった。

## 6月28日から7月4日の大雨



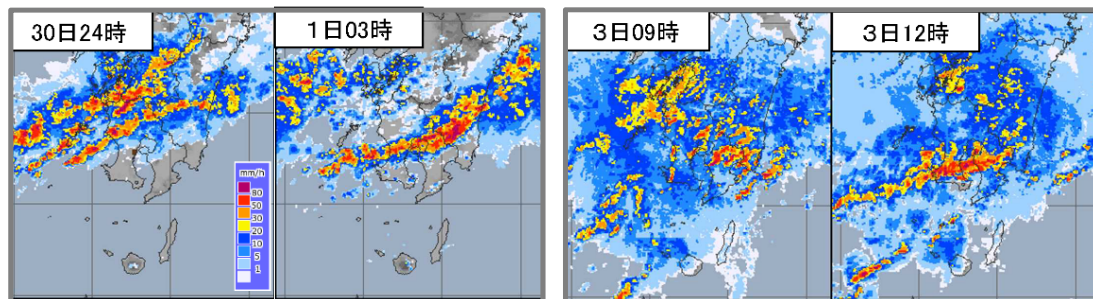
アメダス総雨量の分布図  
(6月28日～7月4日、福岡管区气象台HPより)

## ■アメダス降水量の時系列図 (6月28日～7月4日)



※大雨が予想された3日を前に、総雨量が400～800ミリ超え

## ■気象レーダー画像 (6月30日・7月1日、3日 3時間毎)



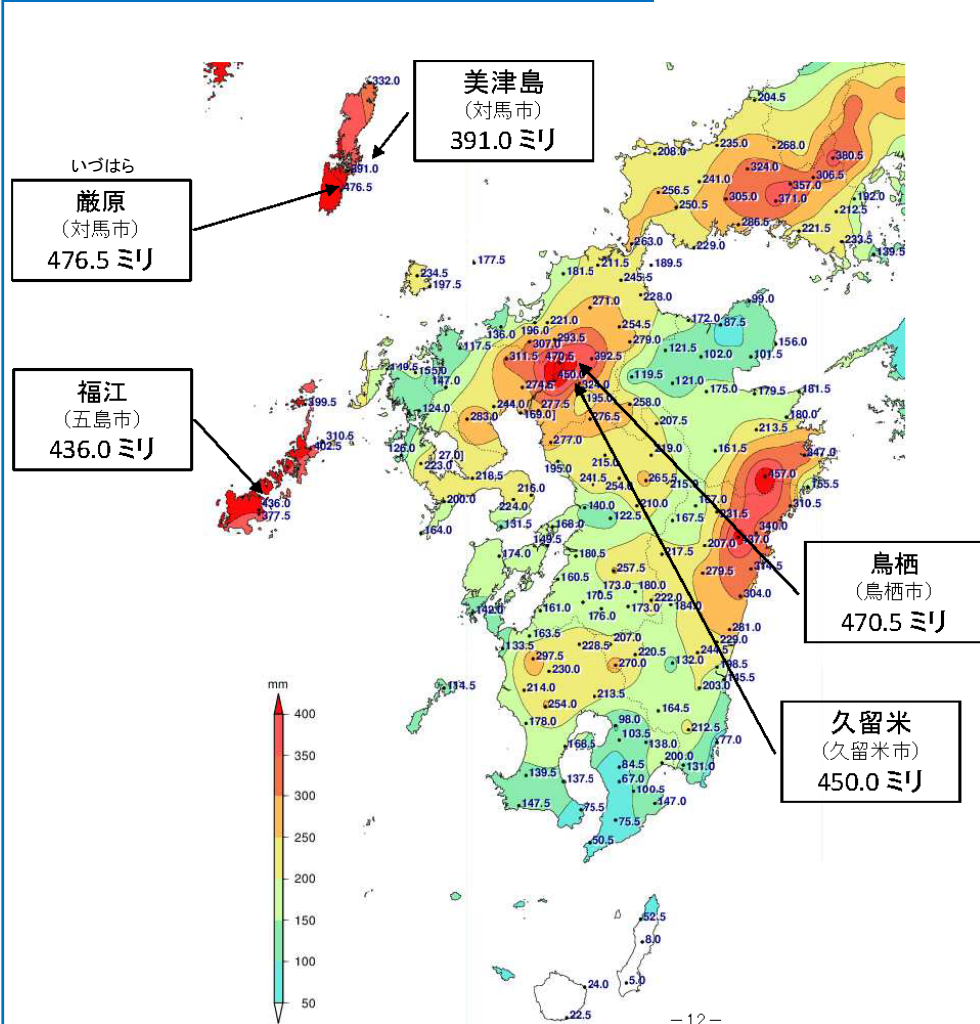
(福岡管区气象台、宮崎地方气象台、鹿児島地方气象台発表資料より)



# 令和元年梅雨期の大雨②〔7月18日～22日〕

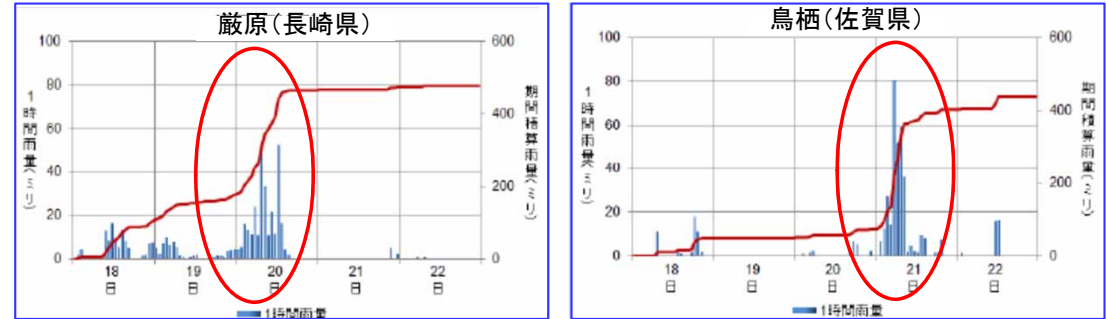
○台風第5号と梅雨前線の影響により、<sup>いづはら</sup> 厳原で476.5ミリ〔長崎県対馬市〕、鳥栖で470.5ミリ〔佐賀県鳥栖市〕の総雨量を観測した。20日には、五島・対馬で大雨特別警報が発令された。

## 7月18日から7月22日の大雨

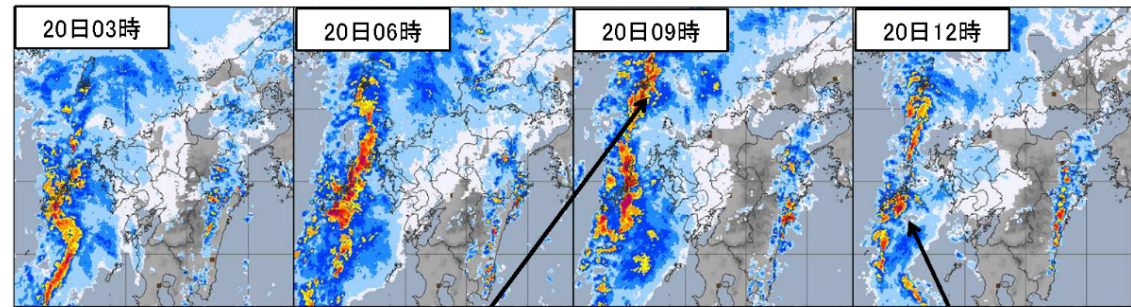


アメダス総雨量の分布図  
(7月18日～22日、福岡管区气象台HPより) ※グラフ、画像等も同様

## ■アメダス降水量の時系列図 (7月18日～22日)



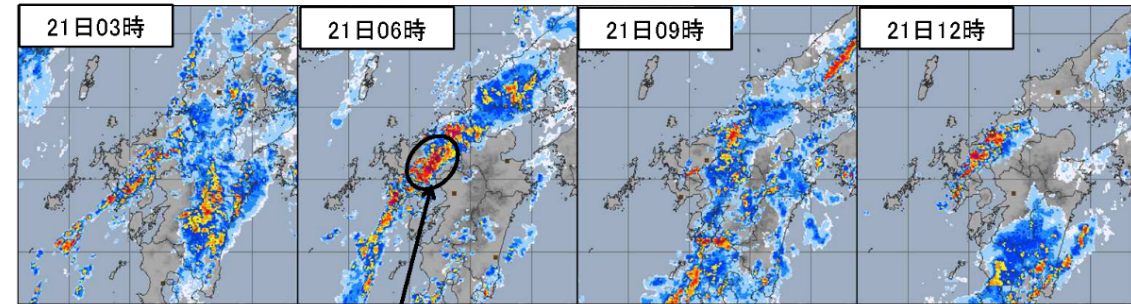
## ■気象レーダー画像 (7月20日 3時間毎)



記録的短時間大雨(解析雨量)  
8時40分までの1時間：対馬市美津島付近(長崎県)で約110ミリ

記録的短時間大雨(解析雨量)  
10時30分までの1時間：五島市付近(長崎県)で約110ミリ

## ■気象レーダー画像 (7月21日 3時間毎)



記録的短時間大雨(解析雨量)  
05時50分までの1時間：久留米市付近(福岡県)で約110ミリ  
05時50分までの1時間：鳥栖市付近(佐賀県)で約110ミリ  
05時50分までの1時間：みやき町付近(佐賀県)で約110ミリ



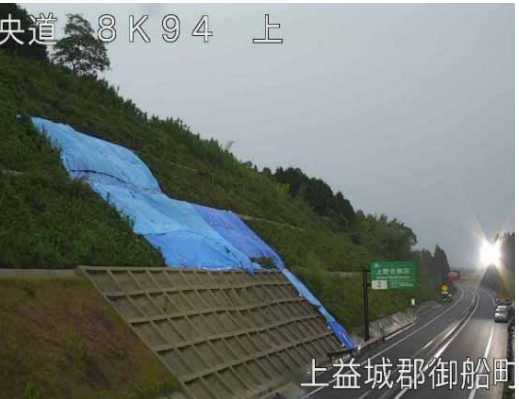
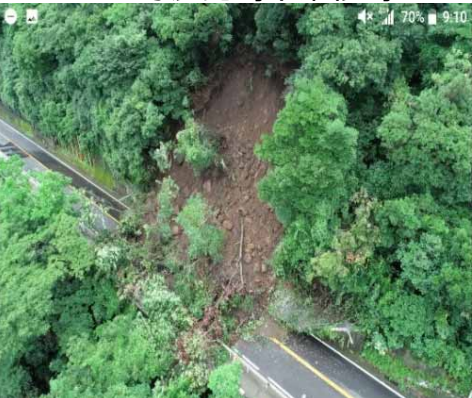
観測史上最大の雨量を更新(1時間降水量)  
05時41分までの1時間：福岡県久留米で90.0ミリ  
(統計開始：1977年)





道路種別	被災内容	被災箇所
高速道路 (Nexco区間: 溝辺鹿児島空港IC～加治木JCT)	土砂流出	1区間2箇所 ⇒ 7/6 解放(対面通行)
地方公社 (指宿スカイライン区間: 中山IC～谷山IC)	土砂流失	1箇所 ⇒ 7/6 解放
直轄道路 (R3,R10,R220,R224,中九州道、九州中央道)	法面崩壊、土砂流失、冠水	7箇所 ⇒ 7/7 全箇所解放
事前通行規制10区間 ・南九州道 日奈久～水俣IC、薩摩川内水引～市来IC ・東九州道 日南北郷～日南東郷IC、鹿屋串良～末吉財部IC ・R220 小内海地区、宮浦地区、牛根境地区 R225 川辺峠地区 ・R10 四家地区、竜ヶ水地区	(法面崩壊、土砂流失)	事前通行規制基準によらず早めの通行止めを実施し安全を確保 ※規制後2区間で被災が発生 (R10竜ヶ水地区・東九州道 鹿屋串良～末吉財部IC) R10竜ヶ水は規制雨量120mmで暫定運用中
補助国道 (宮崎県4、鹿児島県1)	法面崩落、落石	15箇所⇒5箇所(10箇所解放)
地方道 (熊本県1、大分県1、宮崎県3、鹿児島県13)	法面崩落	53箇所⇒18箇所(35箇所解放)

### ○主な被災箇所

<p>R3号鹿児島市 伊敷町</p>  <p>法面崩壊 7/1 17:10 交通解放</p>	<p>R3号鹿児島市 皆与志町</p>  <p>冠水 7/4 16:00 交通解放</p>	<p>九州中央道 小池高山～山都中島西IC</p>  <p>法面崩壊 7/3 17:00 交通解放</p>	<p>R224号鹿児島市東桜島</p>  <p>法面崩壊 7/7 6:00 片側交通解放</p>
--	---	--	---

# 6月下旬からの大雨への対応〔早期の防災体制確立〕

- 7月3日、被害の発生や河川水位の上昇を待たず、**大雨の予測等から甚大な災害発生が予見された段階で非常体制**を発令。TEC-FORCEや資機材を**九州南部へ前進配備**。
- 7月18~22日、九州各地で起きた局地的短時間の大雨に対し、適時的確な防災対応を実施。

## 7月3日の大雨への事前の備え

- 被害の発生を待たず**3日08時に非常体制**発令
- 甚大な被害が想定された**九州南部へ前進配備**
  - TEC-FORCE：10班38名(9出張所ほか)
  - 照明車、排水ポンプ車、ロボQSなど
- 事務所長から首長さんへの**事前ホットライン**
  - **110市町村長へ危機感伝達**（全230市町村）
- 九州防災エキスパート会、地元建設業協会への**事前の協力要請** など



▲ 本省災害対策本部会議で事前の備え等を報告(7月3日)

## 7月18日から7月22日の大雨



▲ 本省災害対策本部会議で被災状況等を報告(7月22日)

- 大雨への対応状況の報告
  - 「はるかぜ号」による被災調査（22日、五島）
- 被災箇所等の復旧状況の報告
  - 高速道路（NEXCO西日本）の復旧状況
  - 21日発生、堤防川表法崩れ箇所の復旧状況
- 自治体支援状況の報告
  - リエゾン派遣（長崎県庁、対馬市、久留米市）
  - ホットライン実施（20市町村・延べ33回）など



○九州地方整備局と福岡管区気象台と共同で大規模水災害の予見に係る危機感共有のための合同記者会見を実施（6月28日、7月2日の2回）。7月2日は、TEC-DOCTOR（鹿児島大学：  
じとうその  
地頭菌教授）にTV会議で参画頂き、土砂災害の危険性等を解説頂いた。

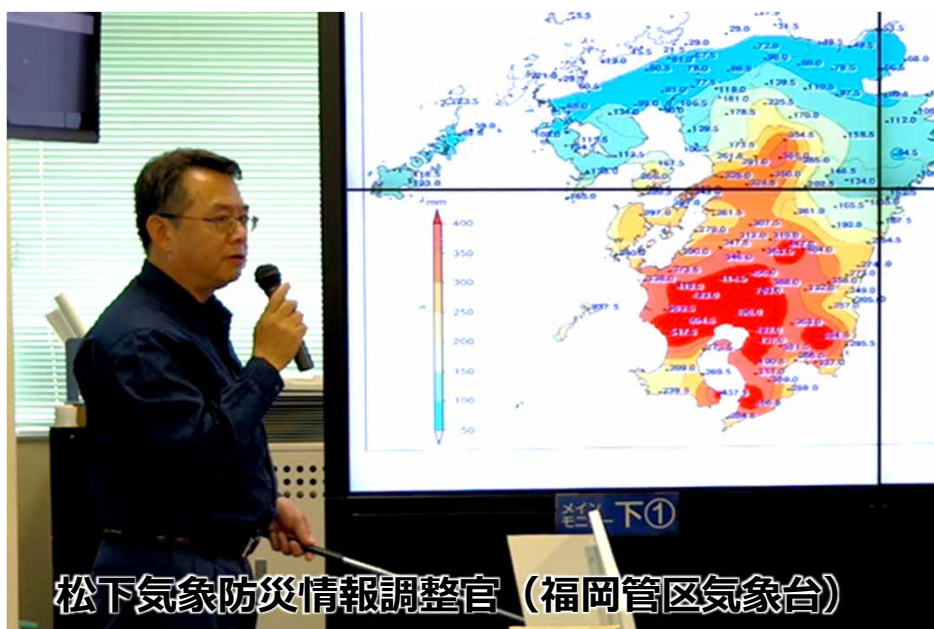


▲気象台と整備局による合同記者会見（7月2日）



7月2日九州地整防災対策室

合同記者会見：九州地方整備局・福岡管区気象台



松下気象防災情報調整官（福岡管区気象台）

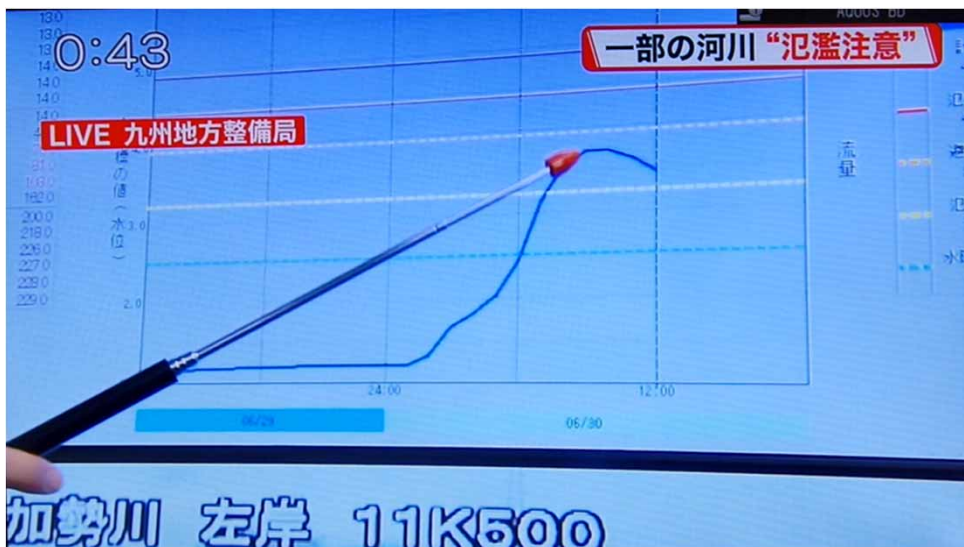


浦山河川調査官（九州地方整備局）



# テレビのLIVE中継で解説(整備局8F防災対策室で実況解説)

○九州地方整備局防災対策室から生中継で、河川管理者の立場から河川の映像や水位グラフ等を用いて、河川水位の推移や今後注意すべき点等について説明 (FBS福岡放送・RKB毎日放送)





# 6月下旬からの大雨 主なTEC-FORCE活動の箇所

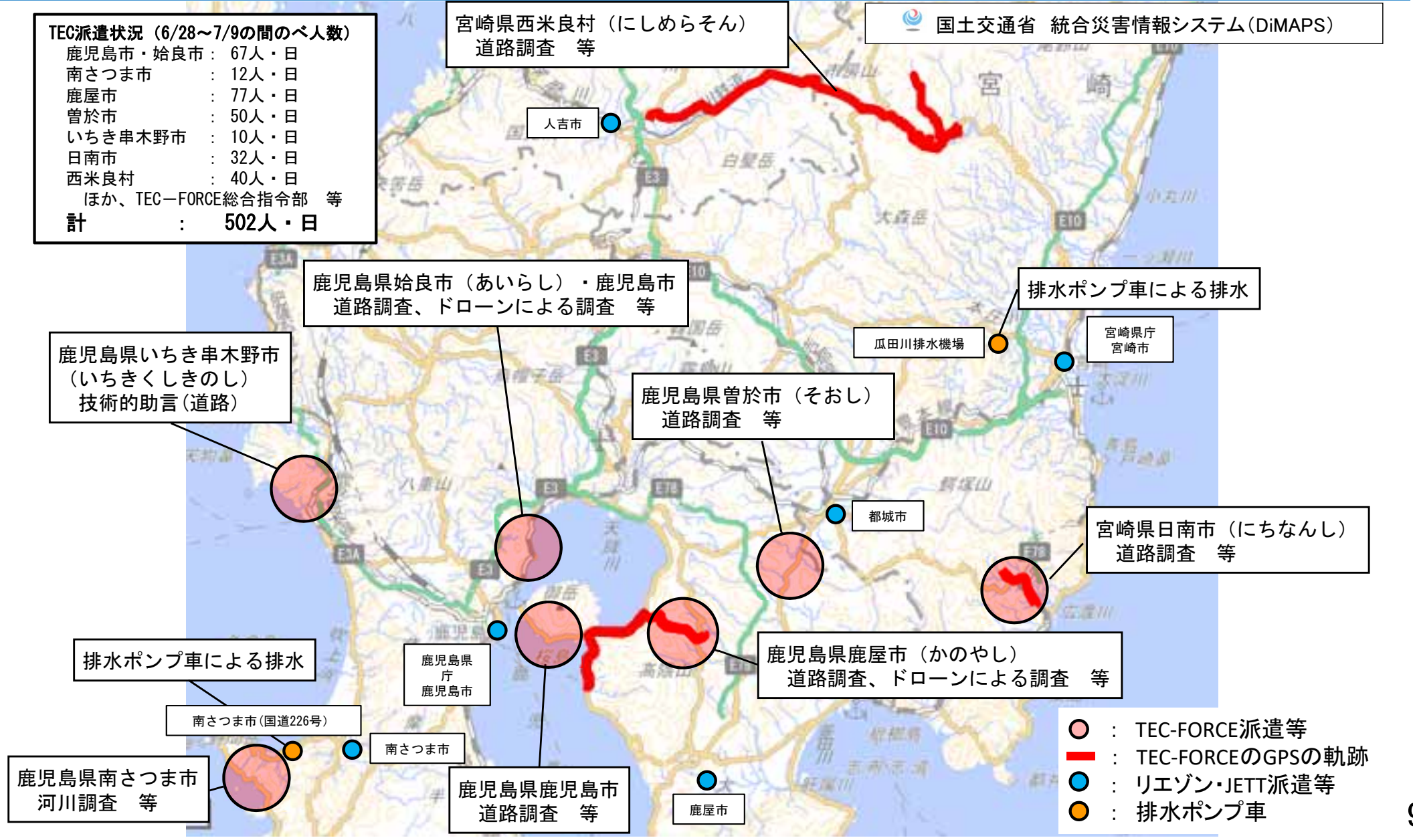
- 7月3日午前、自治体からの要請や被害の発生を待たず、TEC-FORCE 隊（リエゾン）、照明車、排水ポンプ車などを九州南部に前進配備。その後、被災等に応じて早期に自治体へ派遣
- 7月4日、TEC-FORCEの広域派遣を要請し、3地整（近畿、中国、四国）から応援

TEC派遣状況（6/28～7/9の間のべ人数）

鹿児島市・始良市	： 67人・日
南さつま市	： 12人・日
鹿屋市	： 77人・日
曾於市	： 50人・日
いちき串木野市	： 10人・日
日南市	： 32人・日
西米良村	： 40人・日
ほか、TEC-FORCE総合指令部 等	
<b>計</b>	<b>： 502人・日</b>

宮崎県西米良村（にしめらそん）  
道路調査 等

国土交通省 統合災害情報システム(DiMAPS)





- 7月4日、TEC-DOCTOR〔鹿児島大 <sup>じとうぞの</sup>地頭菌教授〕に、整備局災対ヘリ「はるかぜ号」に搭乗頂き、上空より土砂災害の発生など被災状況等の解説を頂いた。
- 調査後は、調査結果の記者会見を実施頂いた。記者会見は、整備局災害対策本部とTV会議で接続し、両方の報道機関の質問に対応頂いた。〔いくつか表層崩壊や表面土砂の流出が見られた〕



▲ はるかぜ号から解説する地頭菌教授（左）



▲ 地頭菌教授 記者会見状況（鹿児島国道）



▲ ヘリからのリアルタイム映像（鹿児島市）



▲ 記者会見・整備局災害対策本部（TV会議）



○7月5日、TEC-DOCTOR〔熊本大 北園名誉教授〕に、熊本県人吉市の要請を受け、被災（危険）箇所での現地調査を実施頂き、調査結果を人吉市副市長へ報告・助言頂いた。



被災（危険）箇所現地調査（人吉市）



北園名誉教授

人吉市副市長

## 【TEC-DOCTORによる調査・助言】

〔鹿児島大 <sup>さこう</sup>酒匂准教授〕  
国道3号（鹿児島市伊敷町）の土砂崩壊箇所の調査

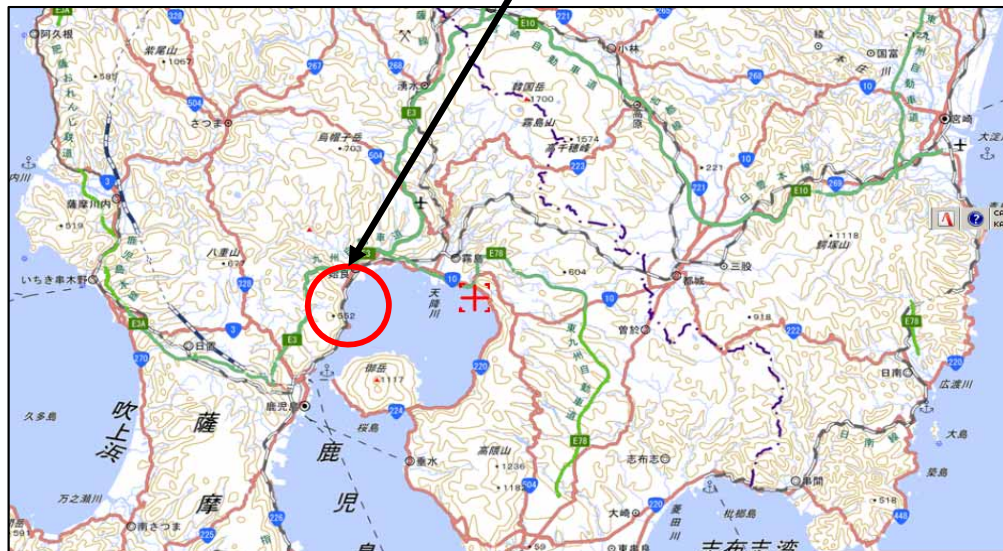
〔鹿児島大 北村名誉教授〕  
国道10号（始良市加治木町）の土砂崩壊危険箇所の調査







## 調査地点



- 活動場所: 国道10号 (鹿児島市 竜ヶ水地区)
- 活動概要: 飛行前チェック及びミーティング



- 活動場所: 国道10号 (鹿児島市 竜ヶ水地区)
- 活動概要: 溪流調査

- 活動場所: 国道10号 (鹿児島市 竜ヶ水地区)
- 活動概要: 溪流調査





- 活動場所:南さつま市(大王川決壊箇所)
- 活動概要:衛星通信車及びKU-SATによる映像伝送



- 活動場所:九州地方整備局災害対策室
- 活動概要:四国TECと情報共有のため打合せ



- 活動場所:九州地方整備局10階会議室
- 活動概要:中国TECと情報共有のため打合せ





○被災状況調査等を行うため広域派遣TEC-FORCEの派遣を要請し、近畿地整、中国地整、四国地整から応援を受け入れ、7月5日より被災現場で活動

## 【広域派遣TEC-FORCE活動状況】

- ・近畿地方整備局：11名  
（先遣班1班、道路班2班）  
→宮崎県西米良村
- ・中国地方整備局：20名  
（先遣班1班、河川班1班、道路班1班、  
砂防ドローン班1班、広報班1班）  
→宮崎県日南市、鹿児島県垂水市
- ・四国地方整備局：22名  
（先遣班1班、河川班2班、道路班2班）  
→鹿児島県垂水市、鹿屋市、いちき串木野市



▲被災状況調査（四国地整）



▲被災状況調査（中国・四国地整）



▲被災箇所と調査方針打合せ（近畿地整）



- R1.7.5（金） 令和元年梅雨前線豪雨において、被害が発生している宮崎県及び鹿児島県の被災地へ、44名（近畿地整8名、中国地整16名、四国地整20名）のTEC-FORCEが出発。



△ 当日の活動に向けたミーティング



△ 出発式の状況（藤巻企画部長挨拶）



△ 出発式の状況（決意表明）



△ 被災地に向け出発するTEC-FORCE



- 活動概要:【ドローン班】中国地整及び九州地整合同打合せ〔7月5日、拠点:鹿児島国道事務所〕

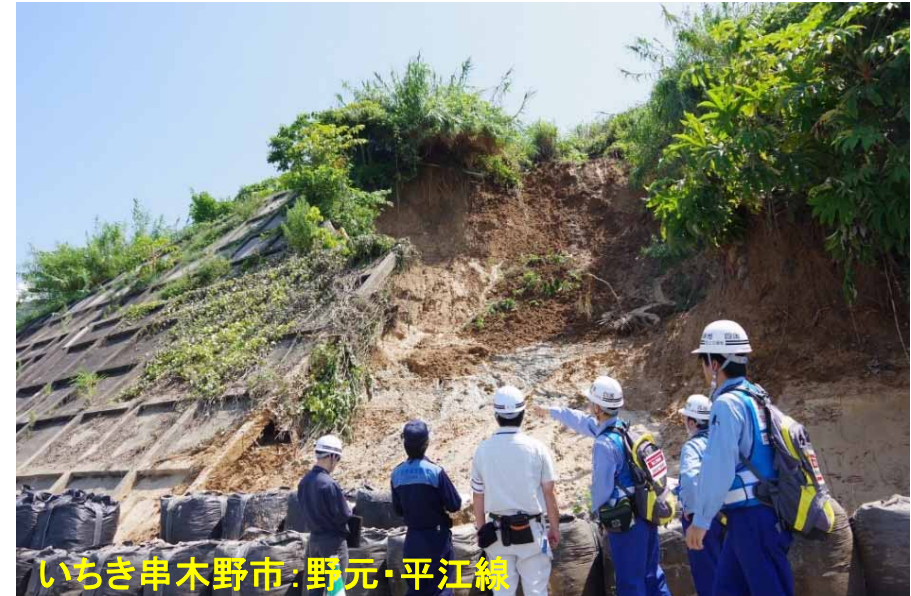


- 活動概要:鹿児島市への調査結果報告〔7月5日、九州地整TEC〕





➤ 活動概要:【四国地整道路班】被災状況調査〔7月6日、四国TEC〕



➤ 活動概要:【四国地整道路班】鹿児島県知事の現地視察に同行〔7月6日、四国TEC〕





○令和元年7月梅雨による被災状況調査のため、7月6日（土）にTEC-FORCEの中国ドローン隊を現地（鹿児島県鹿屋市輝北地区）に派遣。 ※九州ドローン隊も随行



▲ドローン調査箇所の事前確認



▲ドローンによる調査状況



▲ドローンの操作監視



▲ドローンによる被災現場映像



## 活動概要：九州地方整備局災害対策室の活動状況



## 活動概要：TEC現地支援班の活動状況





- 活動概要: 応援TEC-FORCE先遣隊長(近畿・中国・四国)と整備局幹部との意見交換〔7月8日〕



▲ 謝辞を述べる伊勢田九州地方整備局長



▲ 活動の意見交換

- 活動場所: 宮崎県西米良村役場
- 活動概要: 被災状況調査結果の報告(西米良村副村長)



- 活動場所: 宮崎河川国道事務所
- 活動概要: 日南市長への手交(7月8日: 中国TEC)





## ➤ 活動概要:被災調査結果の自治体への報告〔7月9日〕



▲近畿TEC隊から西米良村副村長へ手交



▲被災状況調査結果の報告（四国TEC）



▲四国TEC隊から鹿屋市副市長へ手交



▲四国TEC隊から曾於市長へ手交





▲ 南さつま市 防災対策会議 (7/5 活動終了)



▲ 鹿屋市 市長と意見交換 (7/5 活動終了)



▲ 鹿児島県庁 情報収集活動 (7/4 活動終了)



▲ 宮崎市 情報収集活動 (7/4 活動終了)



- 活動場所: 宮崎市(大淀川水系瓜田川)
- 活動概要: 排水ポンプ車の活動状況(内水排水)



- 活動場所: 南さつま市加世田小湊の国道226号(県管理区間)
- 活動概要: 排水ポンプ車の活動状況(道路冠水)





- 7月22日、九州地方整備局保有の災害対策用ヘリ「はるかぜ号」により、長崎県五島列島を上空から県道等の被災状況を調査。山腹崩壊等の新たな被災がないことを確認。
- ヘリ調査映像は、長崎県をはじめ関係機関にリアルタイムで配信。





- 台風5号による大雨に備え7月20日朝より、長崎県庁へリエゾンを派遣。その後、被害の発生が懸念された対馬市へリエゾンを派遣。
- 7月21日には、浸水被害などが発生した久留米市へリエゾンを派遣した。



▲ 長崎県庁での情報収集活動 (7/20)



▲ 対馬市役所での情報収集活動 (7/20)



▲ 久留米市役所での情報収集活動 (7/21)



▲ 福岡管区気象台からJETT受入れ (7/21)





# 国土交通省 九州地方整備局

ホームページアドレス

<https://www.qsr.mlit.go.jp/>



九州地方整備局  
Facebook

下記アドレスからアクセスしてください。  
または下のQRコードを読み込んでください。

<https://www.facebook.com/qsr.mlit.go.jp>



九州地方整備局  
Twitter

下記アドレスからアクセスしてください。  
または下のQRコードを読み込んでください。

[https://twitter.com/mlit\\_Kyushu](https://twitter.com/mlit_Kyushu)



YouTube

検索フォームに「九州地方整備局」  
と入力し検索してください。または  
下のQRコードを読み込んでください。

